

エピソード

Aくんは「洗濯バサミで止めたら繋がるはず」と、Bちゃんと一緒にプールスティックとホースを繋げ、大きめの洗濯バサミで止めようとしていました。Bちゃん「これ止まらないと思うんだけど」Aくん「絶対いける」Cちゃん「取れそうだよ」と、伝えている間に洗濯バサミが落ちてしまいました。遠くで見ていたDちゃんが「もう少し小さい洗濯バサミの方がいいと思うよ」と、伝えて去っていきました。Cちゃんはそれを聞いて、さっきよりは小さい洗濯バサミを取りに行き、試してみましたが、ホースははずれてしまいます。Aくん「繋げるためには、何かを変えないといけないんだけど」と呟っていたので①「何を変えようか？」と尋ねると、Aくんは少し考え「ホースの太さを変えてみよう」Bちゃん「もっと太いホース探してくるね」と、ホースを取りに行きました。室外機のホースを持ってくるとプールスティックと繋げ、Bちゃん「すごい！上手くいった」と、Cちゃんと大喜びし、Aくんも「これならいけた」と嬉しそうにしていました。Aくん「この先も繋げていこう」と、室外機のホースの続きにトイホースを繋げ始めました。するとBちゃんが「見えなくても水が流れてるってわかるよ」と、保育者に伝えました。①「どうしてわかるの？」と尋ねると、Bちゃん「ホースを触っているとドクドクドクってするよ」と、ホースを触ることで水が流れている様子確かめていました。

子どもの育ちや学び

洗濯バサミで止まる？

絶対いける！

違う洗濯バサミを取ってくるね

このホースなら繋がりそう

これならいける！

- ・洗濯バサミを使えば、繋ぎ止めることができるという思いをもっています。(強い思い)
- ・洗濯バサミで本当に止めることができるのだろうかと、少し疑っているようでしたが、まずは止めるための道具としていつも使っている洗濯バサミで試してみることにしました。(やってみよう、試す)

- ・洗濯バサミでは止められないことが分かり、何かを変える必要があることに気が付きました。(気づき)
- ・ホース置き場に行き、様々な長さや太さのホースの中から一番太い室外機のホースを選び、繋がったことを喜んでいました。(必要なものを選択する力、喜び)

ホースの先にトイを繋げて長くしよう

ドクドクするから流れているのがわかるよ

- ・砂のところまでホースやトイを繋げて長くしていこうと、ホースやトイを持ってきて繋げ始めました。思うように繋がるか、試しながら繋げていました。(小さな目的、試す)
- ・目で確認しなくても手で触ると水の流れが分かることに気が付きました。また、流れている様子を言葉で表現していました。(気づき、感じる)

保育者の思い

- ・ものを止めるには『洗濯バサミ』と、洗濯バサミへの信頼度がすごいなと感じましたが、本当に洗濯バサミで止まるのかと少し疑っている様子があったため、試したり、やりとりをしたりしてほしいと思い見守ることにしました。
- ・Dちゃんのさりげない呟きにナイス!と思いながら、どのようにしたいのか声が出るのを待つようにしました。何かを変えたいという思いから、何を変えたいのか考えてほしいと思い、問い掛けたり一緒に考えたりしました。
- ・Bちゃんのホースを触ることで流れを確かめる姿に、見るだけでなく五感を使って遊んでいるなと感じました。

家庭だったら・・・

道具の使いやすさ、道具の使い方など、子ども達はどんどん知識としての引き出しを増やしています。様々なものと出会い、様々な使い方を試す中で、いろいろなことに気付いてほしいですね。